

WebClass Ver.11.8.2 リリースノート

日本データパシフィック株式会社

2020/5/8

1 概要

リモートでの授業が増え、それに伴いWebClassの役割が変化したり、WebClassを使用する授業が増えているという状況にあります。より安定して利用いただくためのバグ修正や調整を行いました。

1.1 必要な環境

- WebClass ver. 11.02 以上
- PHP require 5.3 ~ 7.0
- PostgreSQL require 8.4 ~ 9.6

2 変更点

2.1 資料

- HLS_OPTION=0の環境でSafari等を使ってサイズの大きなMP4の動画を再生しているときのサーバの負荷を若干減らしました。(!2173)
- HLS_OPTIONが有効の環境で、取り込みファイルとしてMOV(H.264)形式の動画ファイルをアップロードした際に、ストリーミング配信(HLS)するようにしました。(!2190)
 - これにより、iPhoneで撮影した動画をそのままアップロードできるようになりました。

2.2 テスト

- テスト/アンケート教材の設定画面において、「回答の見直しを許可」を「しない」にして保存し、もう一度設定画面を開くと「する」に戻ってしまう不具合を修正しました。(!2189)
- 条件分岐を以下のようにするとエラーが発生していたため、エラーが発生しないように修正しました。(!2171)
 - 「単語/数値入力」形式の問題に条件分岐で「回答」「=」「o」に設定し、ユーザーが数値以外で回答した場合
- HLS_OPTIONが有効の環境で、画像/音声ファイルとしてMOV(H.264)形式の動画ファイルをアップロードした際に、ストリーミング配信(HLS)するようにしました。(!2190)
 - これにより、iPhoneで撮影した動画をそのままアップロードできるようになりました。

- HLS_OPTION=0 の環境で Safari 等を使ってサイズの大きな MP4 の動画を再生しているときのサーバの負荷を若干減らしました。(I2173)
- モバイル版のテスト・レポートの画面で、記述式とレポートの問題に答える時、レポートファイルの提出チェックおよび警告表示やエラー表示を細かくしました。(I2188)
 - レポートファイルはサイズ 0 のファイルや、サイズが大きすぎたり形式が許可されたものでない時、ファイルを指定した時点で警告を表示します。
 - 記述式設問では、入力文字数の制限に収まらない場合は保存やページ切り替えの際に警告を表示します。
- PC 版のテスト・レポートの画面で、レポートファイルの提出失敗があったときのチェックおよびエラー表示を細かくしました。(I2200)
- レポート/記述式問題の採点
 - レポート採点画面で、php5.3 に対応していないコードが原因でエラーが発生してしまっていたため、エラーが発生しないように修正しました。(I2197)

2.3 チャット

- ファイルをアップロードする時、アップロードする前にファイルサイズのチェックと警告表示をするようにしました。(I2181)
 - 上限を超えているファイルが指定された時、もしくはサイズ 0 のファイルが指定されていると警告が出て、アップロードできません。

2.4 掲示板

- ファイルをアップロードする時、アップロードする前にファイルサイズのチェックと警告表示をするようにしました。(I2183, I2184, I2202)
- 上限を超えているファイルが指定された時、もしくはサイズ 0 のファイルが指定されていると警告が出て、アップロードできません。
- 先生向けに配信される通知メールでは、投稿に添付ファイルがついている時はファイル名をメールの通知内容に含めるようにしました。

2.5 タイムライン

- ファイルをアップロードする時、アップロードする前にファイルサイズのチェックと警告表示をするようにしました。(I2182)
 - 上限を超えているファイルが指定された時、もしくはサイズ 0 のファイルが指定されていると警告が出て、アップロードできません。

2.6 出席

- 出席コマの編集時に出席扱いに 120 分より大きい値を選択出来ない不具合を修正しました。(I2199)
- 出席扱いの上限を 360 分から 720 分に拡張しました。(I2199)

2.7 システム管理

- 「ログイン状況」画面で、セッション数をユーザ数と区別して表示するようにはしました。(I2174)

- また、ログアウト済みのセッションがしばらく表示されていたのを修正しました。
- 「利用状況集計」画面で、集計対象コースをコースに設定された学期で絞れるようにしました。(I2177)
- メールサーバの設定で STARTTLS ポート 587 へ接続できるようになりました。(I2279)

2.8 メッセージ

- メッセージの通知メールについて、以前は添付ファイルが「添付ファイルの最大サイズ」以上の場合、メール自体を送信しない仕様でした。しかし、メール自体は送信して欲しいというご要望があったため、最大サイズ以上の添付ファイルがあった場合の動作を以下のように修正しました。(I2186)
 - 添付はせずに通知メールを送信
 - 通知メールの本文に「*添付ファイルは WebClass のメッセージを開いて確認してください。」と注意書きがあります。
- コースのメンバー一覧画面で「表示」のチェックボックスを外した Author 権限のユーザが、モバイルのメッセージのユーザーリスト画面では、表示されてしまう不具合を修正しました。(I2187)

2.9 その他

- マニュアルの誤植などを修正しました。(I2191)
- 学生の「参加可能なコース」画面から開くコースの参加確認の画面に、教員名をメールアドレスのリンクで表示している個所が残っていたので、メールアドレスのリンクで表示しないように修正しました。(I2193)
- 学生画面の[このコースから退会する]ボタンのリンク URL 中でスラッシュが重なってしまう問題が発生していたので、重ならないように修正しました。(I2185)
- メール送信するとき、FROM のメールアドレスが RFC822 を満たさないとき、システムエラーが発生するケースがありました。システムエラーにせずに失敗処理するようにしました。(I2195)